

〔国際会議開催〕

申請者	京都大学 情報学研究科 通信情報システム専攻 助教 高瀬 英希	2185007
国際会議名称	アジア南太平洋設計自動化会議 2019 (ASP-DAC 2019)	
開催期間	2019 年 1 月 21 日～1 月 24 日	
開催場所	日本科学未来館 (東京都江東区)	
申請者の役割	会計担当委員長	

概要：

2019 年 1 月 21 日から 1 月 24 日までの 4 日間、東京都・日本科学未来館にてアジア南太平洋設計自動化会議 2019 (略称：ASP-DAC 2019) を開催しました。当会議のテーマは、電子システムの設計自動化です。1 月 21 日 (月) は Tutorial, 1 月 22 日 (火)～24 日 (木) は、キーノートスピーチ, レギュラーセッション, スペシャルセッション, University LSI Design Contest, Designers'Forum, Supporters' Session と、大変充実したプログラムを実施できました。参加者数は、346 名 (国内 108 名, 海外 238 名) でした。レギュラーセッション向けには、25 か国/地域より 292 本の論文が投稿され、99 本が採択されました。採録率は約 34% と質の高い論文が発表されました。当会議では、集積回路設計・電子システム設計だけでなく、AI (機械学習) の設計技術や、AI の活用などについても、質的にも量的にも非常に充実した、最先端の講演が行われるとともに、熱気に満ちた議論が交わされ、「人間と機械の調和の促進」に大きく貢献する会議を開催できました。近年の ASP-DAC は、日本とアジアの諸外国とで隔年開催する形式を取っていますが、奇数年である日本開催時には例年、約 20 か国から多数の海外参加者が集まり、日本と海外の研究者の貴重な交流の場となっています。本年は初めて東京開催を実行し、会場は東京都江東区の日本科学未来館にて開催しましたが、会場設備面や羽田空港からも近くアクセスが良いことから、日本国内の参加者はもとより海外の参加者からも好評でした。